■井上靖の母子像 A-5

沼津駅南口のロータリーにある母子像は、学生時代を沼津中学（現沼津東高）で過ごした井上靖の文学碑となっています。「若し原子力より大きい力を持つものがあるとするならば、それは愛だ。愛の力以外にはない。」と刻まれています。

■イーラde A-4他

沼津駅南口から徒歩1分。駅周辺の交通環境の改善と、土地利用の高度化を図ることを目的として進められてきた大手町地区再開発事業により、平成20年3月にグランドオープンした商業・駐車場・住宅からなる複合施設。ファッション・雑貨・ビューティー・グルメ・サービスのお店が軒を連ね、歩いているだけでも楽しいショッピングセンターです。
●営業時間/10:00～20:00（一部異なる店舗がございます）、駐車場は24時間利用可能

■蛇松緑道 C-3他

沼津駅と狩野川の河口にあった沼津港の間を結んでいた貨物専用鉄道「国鉄沼津港線」の跡地。昭和49年に廃線となったことに伴い、緑道公園として生まれ変わりました。周辺は由緒ある寺などが建ち並び、約120種の樹木に囲まれた静かな散策路となっています。

■港口公園の文学碑 G-4

沼津港にほど近い港口公園でも文学碑が見られます。「赤い靴」「十五夜お月さん」などの有名な童謡を多数残している作曲家・本居長世は毎年夏に沼津を訪れ、海辺の生活を楽しんだといわれています。記念碑には、童謡「残り花火」の一節と楽譜が刻まれ、「七つの子」「汽車ポッポ」などの16曲が書かれた副碑も添えられています。

また、沼津生まれの詩人である勝田香月を記念して、港での別れを歌った詩「出船」の詩碑も建てられています。

本居長世記念碑

勝田香月記念碑

■千本浜公園の文学碑 D-2

千本松原の一部は散策路や文学碑のある公園として整備されています。各地を旅して多くの名歌を遺した若山牧水の歌碑第一号もあり、「幾山河、こえさりゆかば…」の歌が刻まれています。また、少年時代を沼津で過ごした井上靖の「千個の海のかけらが 千本の松の間に挟まっていた」で始まる碑も有名です。ほかにも、ハンセン病に対する偏見と戦った歌人・明石海人、漢学者の池谷観海、政治家にして俳人の角田竹冷などの碑が建てられています。

若山牧水歌碑

井上靖文学碑

ちょっと寄り道

■モン ミュゼ沼津　沼津市庄司美術館 C-3

版画家・山口源の作品や、日本画家であり染色家でもある前田千寸の資料を多数所蔵した美術館。山口源受賞作品展などを中心にほぼ毎月様々な企画展を開催しています。
●開館時間/10:00～17:00（例外あり）●休館日/月曜日（祝日の場合翌日休）、国民の祝日の翌日（土日祝日は除く）、年末年始、その他臨時休館日あり●料金/大人200円、小・中学生100円（市内の小・中学生は無料）

■若山牧水記念館 F-3

詩情溢れる短歌で知られる若山牧水は、明治18年に宮崎県で生まれ、大正9年に沼津へ移り住み、晩年の8年間を沼津で過ごしました。千本の地をこよなく愛した牧水の歌には、沼津周辺の風物を詠んだものが多く見られます。

また、静岡県による千本松原の一部伐採計画が持ち上がった時には、新聞に反対意見の寄稿を行い、計画は中止されました。

昭和62年にオープンした若山牧水記念館では、沼津在住期を中心に、牧水の足跡を原稿や書簡など縁の品々とともに展示しています。
●開館時間/9:00～17:00●休館日/月曜日（祝日の場合翌日休）、年末年始（12月29日～1月3日）●料金/大人200円、小・中学生100円（市内の小・中学生は無料）

■六代松の碑 B-2

平維盛の長子・六代は、平家一門滅亡に伴い鎌倉幕府に連行される途中、千本松原で斬首されそうになりました。その場は、文覚上人の命乞いにより赦免になりましたが、その後上人の起こした謀反に加わったため処刑され、松の根元に埋葬されたといいます。松が枯死し、天保12年（1841）に記念碑が建てられました。

■妙伝寺／大久保忠佐の墓 B-2

三枚橋城最後の城主となった大久保忠佐が田畑を寄進し、慶長9年（1604）に日典が開基した法華宗岡宮光長寺の末寺です。忠佐は慶長6年（1601）から沼津で2万石を領し、慶長18年（1613）に没した後はこの妙伝寺に葬られました。忠佐の墓のほか、使用した陣太刀・槍・馬具・大久保家譜などが所蔵されています。

■長谷寺 D-3

「浜の観音さん」として親しまれている長谷寺は、天長2年（825）に弘法大師が駿豆地方を訪れて創建したといわれています。120反の帆布で作られた大観音曼陀羅が有名で、毎年4月の大祭で開帳したところを見ることができます。この曼陀羅は、難所である熊野灘、遠州灘などの航海安全を祈願した船主が、無事帰還できたお礼として帆に霊像を写して奉納したことが始まりと伝えられています。

■浅間神社　丸子神社 C-4

延暦20年（801）に坂上田村麻呂が狩野川右岸に奉斎した神社が、建仁3年（1203）に浅間町へ遷座し浅間神社となりました。美しくはかない姿を桜にたとえられるコノハナサクヤヒメノミコトを祀り、境内には桜の木が立ち並んでいます。古くから縁結び・安産の神として篤く信仰され、毎年9月の例大祭は地域にもよく知られています。同じ社には鉄工芸の守護神・カナヤマヒコノミコトを祭神とする丸子神社も祀られています。

■乗運寺 D-3他

天正8年（1580）に増誉上人により開基された、浄土宗京都知恩院の末寺。増誉上人は、武田氏と後北条氏の戦乱で千本松原が切り払われ潮風害に苦しむ人々を見て、お経を唱えながら松苗を植えたと伝えられる名僧です。三枚橋城城主の松平康親、沼津城城主の水野忠友の菩提寺であり、漢学者・池谷観海の碑や、沼津と縁の深い歌人・若山牧水の墓もあります。

■沼津港大型展望水門びゅうお（オプションルート） G-4

静岡県が津波対策として建設した日本最大級の水門。地上30mの高さを活かした展望施設を有し、駿河湾、千本松原、そして雄大な富士山を360度の大パノラマで見ることができます。
●開館時間/10:00～21:00（ライトアップは日没～22:00）●休館日/火曜日（祝日の場合翌日休）●料金/大人100円、小・中学生50円

■沼津魚市場INO（イーノ）（オプションルート） G-4

新しい魚市場と飲食店、展望施設などの観光施設を併設した水産複合施設。一階は最新の衛生管理機能を備えた魚市場で、沼津の名産品である様々な魚介類が水揚げされています。2階は富士山やびゅうおを眺めることのできる展望デッキや、とれたての海の幸を味わえるレストランが並んでいます。そして、一階の市場を見渡せる見学者通路が設けられ、セリの見学ができるようになっています。●セリ開始時間/5:45～